

関係各位

一般社団法人 日本技術者連盟  
会長 星野 克美

## 『フランスにおける 原子力施設廃止措置調査団』 派遣に伴うご案内

拝啓 時下益々ご清栄の段大慶に存じます。平素はご支援賜わり厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の影響により、2020年4月に派遣予定だった『EU諸国における原子力発電所廃止措置及び使用済み燃料貯蔵施設調査団』が延期されて以来、この2年間の世界の状況は、全く想像もつかない方向へと変化しました。

世界のグローバル化を背景にウイルスは全世界へ波及し、人も国も新たな環境下での対応を強いられています。加えてロシアによるウクライナ侵攻という不合理な武力行使の結果、食料危機や、エネルギー安全保障に関しても深刻な懸念が生じています。

世界の、特に先進国は、エネルギー調達に関して従来の方法に頼らず、新たなアイデアを盛り込むことが期待されています。とりわけ日本では、東日本大震災以来の「原子力＝NO」という流れにも、変化が起きつつあります。

しかしこれまでと同様の原子力利用システムが、国民の支持を得られるはずもなく、仮に原子力発電所が再稼働を認められても、極めて安心・安全を重視した内容が求められるのは明らかです。そのためには厳しい安全基準に合格した発電所の再稼働と、基準を十分に満たし得ない原子力発電所を始めとする、使命を終了した原子力施設の廃止措置を進めることが、その後の日本のエネルギー環境にはなくてはならないと考えられます。

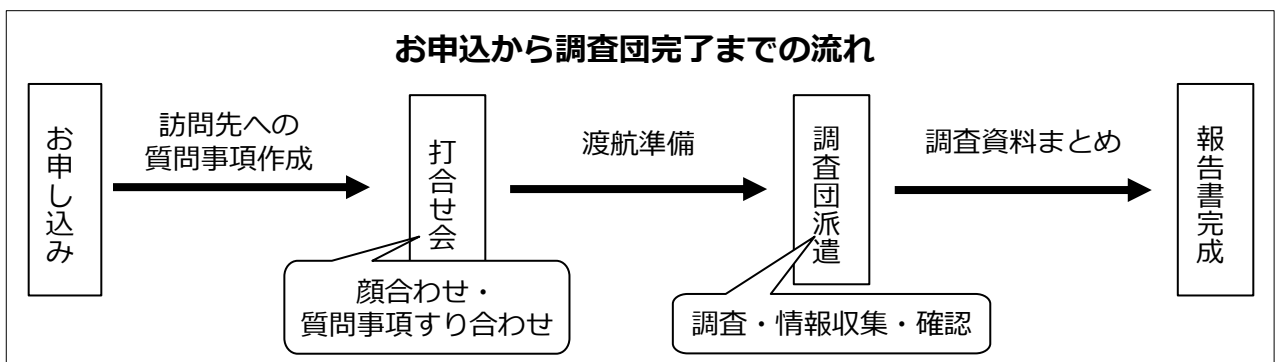
このような状況に鑑み、フランス電力公社（EDF）ご協力のもと、既に多くの原子力発電所や核燃料サイクル施設の廃止措置を実施中であるフランスの廃止措置と、廃棄物処理施設の実態について、現地調査を行います。

ご参加頂ける場合は、別紙参加申込書に必要事項をご記入頂き、参加者の名刺（和文・英文共）と、パスポートの顔写真部分のページのカラーコピーを添えて、**2022年9月26日（月）まで**に、一般社団法人日本技術者連盟あてE-mail（gyomu1@jef-site.or.jp）にてお申込み下さい。まだパスポートを取得されていない場合は、取得予定日をお知らせください。

このたびの調査団派遣については、特にリスク管理についても、十分に考慮して企画しています。後述の「参加における注意事項」をご確認の上、安心してご参加ください。

敬具

※お申込みについて、稟議の都合上、締切日を過ぎる場合や参加者のご変更の可能性がございます場合には、お手数ですが事務局までお問い合わせ下さい。



一般社団法人日本技術者連盟

〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号

TEL: 03-6229-1946 FAX:03-6229-1940

E-mail: gyomu1@jef-site.or.jp

URL: <http://www.jef-site.or.jp>

URL: <http://www.wkx21c.org>

# 『フランスにおける 原子力施設廃止措置調査団』

## 参加要項

1. **テーマ：** 『フランスにおける 原子力施設廃止措置調査団』
2. **期間：** 2022年11月19日（土）～11月27日（日）
3. **主催：** 一般社団法人 日本技術者連盟（JEF）
4. **团长：** 林道 寛 氏 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 元 バックエンド推進部門長  
公益財団法人 原子力安全研究協会 研究参与  
一般社団法人日本技術者連盟 理事  
«研究分野» 廃止措置技術、低レベル放射性廃棄物処理処分



### ■ 略歴 ■

1978年 動力炉・核燃料開発事業団 入社  
1994年 動力炉開発推進本部  
もんじゅ計画管理課長  
1998年 (財)デコミッション研究協会  
情報管理部次長  
2003年 核燃料サイクル開発機構 経営企画本部  
バックエンド推進部 次長  
2005年 (独)日本原子力研究開発機構  
バックエンド推進部門 副部門長  
2008年 同部門 部門長  
2013年 一般財団法人エネルギー総合工学研究所  
特任参事  
2018年 一般社団法人日本技術者連盟 理事  
(現在に至る)  
2021年 公益財団法人 原子力安全研究協会  
研究参与(現在に至る)

### ■ 社会的活動・学会活動 ■

2004年-2012年 OECD/NEA 委員会、各作業部会の委員を歴任  
2008年-2010年 IAEA International Decommissioning  
Network (IDN) 委員  
2012年-2013年 IAEA Decommissioning Technology Update  
技術報告書作成メンバー  
2012年- IAEA IDN Working Gr (IDN WIKI) メンバー  
2012年-2014年 日本原子力学会  
東電福島第一発電所事故調査委員会委員  
2014年-2016年 OECD/NEA Expert Group on Fukushima Waste  
Management and Decommissioning R&D  
副議長  
2014年-2022年 日本原子力学会 東電福島第一発電所  
廃炉検討委員会委員 委員  
2015年-2017年 IAEA The development of Training Course  
Material on Decommissioning作成メンバー  
2019年-2022年 OECD/NEA CDLM委員

## 5. 調査項目：(案)

### (1) 廃止措置や放射性廃棄物管理の実態と技術開発

- ① 運転後の系統除染
- ② 解体後の除染
- ③ 解体
- ④ 廃棄物処理
- ⑤ 廃棄物貯蔵及び運搬
- ⑥ 廃棄物処分 (ライセンス・廃棄物処分場)
- ⑦ 環境修復 (土壌・地下水汚染)
- ⑧ 廃止措置方法
- ⑨ 廃止措置工程
- ⑩ 解体・除染技術(開発)
- ⑪ 廃止措置資金

### (2) 理解活動と地域の活性化

- ① 地元企業の参画状況調査
- ② 利害関係者の理解活動の実態と自治体の関わり
- ③ 広報活動
- ④ その他

## 6. 訪問先及び概要：

\* 訪問先は都合により変更する場合がございますので、予めご了承下さい。

### (1) ショー原子力発電所 Shooz-A (300MW)

パリの北東ランスから、120kmほどのところにあるPWR原子力発電所の1号機。1967年送電を開始したが、1991年に運転終了。その後1999年から15年間の予定で廃炉作業が実施されてきたが、コロナの影響で遅れており、現在原子炉容器の解体を行っているところ。この経験を次のPWR（フィッセンハイム）へ反映することとしている。

### (2) ラ・アーク再処理施設 (ORANO社)

パリの北西約200kmのシェルブールの近くに位置するラ・アーク再処理工場は、世界の軽水炉から搬出される使用済燃料の多くを受け入れている。軽水炉用燃料の再処理の操業（UP2-400）は、1976年から開始され、その後UP-3も1990年から操業が開始された。ラ・アーク再処理施設は、旧アレバ社の再編によりサイクル部門が分離されてオラノ社となり、同社が所有している。高速炉用の再処理パイロット施設のAT-1の廃止措置を既に終了し、再処理施設UP2-400が廃止措置中である。またラ・アークには、使用済燃料貯蔵施設として5基のプールがあり、合計1万トンの貯蔵が可能である。

### (3) CENTRECO Facility (Cyclife社)

パリの南東アビニオンから20km、ガール県コドレーのTECNOCENTRE内にある金属溶融処理施設。溶融炉で処理後、インゴットにしてスラグと分離し、金属を再利用する設備。スウェーデンにあるCyclife社の施設と同様。また海外の廃棄物処理を行うことも可能。

## 7. 募集人員：15名（最少催行人数10名）

## 8. 参加費：¥1,750,000を予定（税別）

※催行人数10名に満たない場合及び日程その他変更が生じた場合には、参加要項に変更がありますことを予めご了承下さい。

## 9. 通訳者：現地同行

## 10. ホテル：一人部屋

## 11. 添乗員：添乗員は全行程同行いたします

## 12. 総合事務局：株式会社アジア技術移転機構

東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号 TEL: 03-6229-1950

## 13. 運営実施：観光庁長官登録旅行業者

## 14. 申込方法：添付申込書に必要事項記入の上、参加者のパスポートの顔写真のついたページのカラーコピーと名刺のコピー（和文・英文共）を添えて **2022年9月26日（月）までに**、E-mail（gyomu1@jef-site.or.jp）でお申込み下さい。すぐに担当者よりご連絡申し上げます。

※稟議の都合上、お申込みが締切日を過ぎる場合や、参加者にご変更の可能性がございます場合には、お手数ですが日本技術者連盟（電話03-6229-1946）までお問い合わせ下さい。

※打合せ会の日程につきましては、改めてご案内申し上げます。

## 15. 代金支払：総合事務局 株式会社アジア技術移転機構より請求書をご送付申し上げます。

期日までにお振込みくださいますよう、お願い申し上げます。



一般社団法人日本技術者連盟

〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号

TEL: 03-6229-1946 FAX:03-6229-1940

E-mail: gyomu1@jef-site.or.jp

URL: <http://www.jef-site.or.jp>

URL: <http://www.wkx21c.org>

**『フランスにおける原子力発電所廃止措置調査団』  
日程表**

**2022年11月19日（土）～11月27日（日）**

日次	月・日・曜	都市名	交通機関	現地時間	スケジュール	食事
1	11月19日 (土)	羽田発	AF 293	23:50	羽田空港出発	
2	11月20日 (日)	パリ着 パリ発 アヴィニョン着		TGV 9810  専用車	4:50 8:28 11:50	パリ・シャルルドゴール国際空港着 パリ・シャルルドゴール国際空港駅発 アヴィニョン駅着 専用車にてアヴィニョン市内へ 夕食時結団式  アヴィニョン泊
3	11月21日 (月)	ヴォクリューズ県 アヴィニョン	専用車		<b>サイクライフ放射性廃棄物処理施設訪問</b>  アヴィニョン泊	朝 ○ 昼 ○ 夕 ○
4	11月22日 (火)	マンシュ県 シェルブール	TGV  TNO	7:38 10:17 12:59 16:03	アヴィニョン駅発 パリ リヨン駅着 パリ サン・ラザール駅発 シェルブール駅着  シェルブール泊	朝 ○ 昼 ○ 夕 ○
5	11月23日 (水)	マンシュ県 シェルブール	専用車		<b>ラ・アーク再処理施設訪問</b>  シェルブール泊	朝 ○ 昼 ○ 夕 ○
6	11月24日 (木)	アルデンヌ県 ショー	TNO  TGV	8:43 12:02 18:28 19:13	シェルブール駅出発 パリ サン・ラザール駅着 パリにてPCR検査 パリ エスト駅発 ランス駅着  ランス泊	朝 ○ 昼 ○ 夕 ○
7	11月25日 (金)	アルデンヌ県 ショー  パリ	専用車  TGV	18:44 19:31	<b>ショー原子力発電所 Shooz-A 訪問</b>  ランス駅発 パリ エスト駅着 夕食時解団式  パリ泊	朝 ○ 昼 ○ 夕 ○
8	11月26日 (土)	パリ発	AF 274	23:20	自由行動 パリ・シャルルドゴール国際空港発	朝 ○ 昼 × 夕 ×
9	11月27日 (日)	羽田着		19:25	羽田空港着	機内食

\*上記日程の記載内容は予定であり、訪問先を含め、今後変更になる場合があります。

## 参加費に含まれるもの

### I) 旅行上の諸費用

- 団体エコノミークラス航空運賃
- 燃油特別付加運賃、空港税等
- ホテル宿泊費（税・サービス料含む）
- 食事代（日程記載分。飲物は含まず）
- 現地陸上交通費（空港・ホテル・視察先への専用車代、ガイド代、列車代、チップ代等）
- 施設等見学費
- 滞在中のPCR検査費、証明書発行費、検査施設までの交通費
- 団長、通訳、添乗員 同行費用

### II) 現地諸機関折衝及び手配料

- 現地 手配費用
- 現地 事前打合せ出張等諸費用

### III) 企画・運營業務費など

- 企画運営費及びコーディネート費
- ツアー管理費（リスク管理費を含む）
- 事前打合せ会/調査関連資料提供費
- 調査報告書作成費 他

## 参加費に含まれないもの

原則として左記以外は含まれません。その一部を例示します。

- 渡航手続き諸費用（旅券取得費用、渡航手続取扱料金等）
- 個人的経費（電話代、クリーニング代、チップ、飲み物代等）
- 集合時及び解散後の交通費
- 超過手荷物料金
- 任意の海外旅行傷害保険費用
- ご自身の障害・疾病に関する医療費

## お客様のご都合によるキャンセル規定（特別キャンセル規定）

- お申し込み後、旅行開始日の前日から起算して31日目にあたる日まで、企画手配部分としての取消料：10万円
- 旅行開始日の前日から起算して30日目に当たる日以降から旅行開始3日前までの取消料：参加費の50%（企画手配分を含む）
- 旅行開始日の前々日以降の取消料：参加費全額

詳細は事務局までお問い合わせ下さい。

## その他

- ◆ 参加費は、2022年7月末日時点の運賃及び10名以上の参加者数に準拠したものです。ご出発前に、参加人員や燃油特別付加運賃に大幅な変更があった場合、参加費用が変更になる可能性もございますので、予めご了承下さい。

## 参加における注意事項

### I) 海外旅行保険について

ご出発前に、特に以下の点をご考慮の上、海外旅行保険にご加入頂けますよう、お願い申し上げます。

所属先企業としてご加入されている場合は、事前に補償内容についてのご確認をお願い致します。

- 提携病院の有無（あればその病院名、住所、通訳サービスの有無、医療費一時支払必要性の有無など）
- 飛行機が遅延した際の費用保障
- 特に感染症について、帰国時に空港で陽性となった際の保証（隔離用ホテルの手配、空港から自宅までの送迎サービスの有無など）
- 保険会社名、保険加入番号、緊急時連絡先

### II) リスク管理について

本調査団の派遣は、専門家のアドバイスをもとに、以下の点に注意して実施致します。

- 訪問先各国の事情に関わらず、マスクは原則着用とする
- 現地移動手段は、極力公共交通機関を使用せず、専用車を貸し切り、余裕を持った座席配置とする
- 帰国3日前に、訪問国内の信頼できる医療機関でPCR検査を実施（費用は参加費に含む）

詳細につきましては、事務局にお問い合わせください。また事前打ち合わせ会でも、詳しくご説明する予定です。

## 一般社団法人日本技術者連盟 役員構成

会長	星野 克美	一般社団法人日本プライバシー認証機構 会長 / 多摩大学 名誉教授
顧問	野々内 隆	元 通商産業省資源エネルギー庁 長官元 一般財団法人経済産業調査会 理事長
	斎藤 信男	慶應義塾大学 名誉教授 工学博士
	松井 一秋	一般財団法人エネルギー総合工学研究所 研究顧問
理事	井戸田 勲	一般社団法人日本技術者連盟 専務理事
	梶原 豊	高千穂大学 名誉教授 経営学博士
	浮舟 邦彦	学校法人滋慶学園 総長 Ph.D.
	内藤 香	元 公益財団法人核物質管理センター 理事長
	林道 寛	元 国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 バックエンド推進部門長

主催 : 一般社団法人日本技術者連盟 (Japan Engineers Federation : JEF)  
総合事務局 : 株式会社アジア技術移転機構 (Asia Technology Transfer Organization, Inc. : ATTO)  
〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号  
TEL : 03-6229-1946 (JEF) / 03-6229-1950 (ATTO)




『フランスにおける 原子力施設廃止措置調査団』  
参加申込書

一般社団法人 日本技術者連盟（JEF）行

※該当欄にチェックして下さい

 訪問先に持参する資料 有（内容： ） 無

フリガナ						 <p>メンバーリスト作成のため 顔写真をご提出ください</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 4cm × 3cm</li> <li>● 脱帽・正面・背景無地</li> <li>● パスポート顔写真の スキャンでも可</li> </ul>
会社名・団体名						
英文名						
所属名/役職名						
英文名						
フリガナ		生年月日	西暦	年	月	日
参加者氏名						
パスポート記載名 (ローマ字)		学位				
E-mail		携帯電話番号				
勤務先	ご住所	〒	-			
	電話番号			FAX番号		
ご自宅	ご住所	〒	-			
	電話番号					
フリガナ						
担当責任者名						印
所属名/役職名						
電話番号/E-mail						
旅券（パスポート）について：今回の旅行に必要な旅券をお持ちですか。（日本帰国日までの残存が必要）						
① はい	旅券番号：		有効期限	西暦	年	月 日
② いいえ	<input type="checkbox"/> 現在申請中	<input type="checkbox"/> 旅券の作成代行を依頼する。（有料）	<input type="checkbox"/> 自分で申請・取得する			
喫煙の習慣	有 ・ 無	強いアレルギーなど ございますか	有（		） ・ 無	
通信欄 ご質問・ご希望等	マイレージをお持ちの方は番号をご記載ください					

## 個人情報保護方針

旅行申込書にご記入いただく、氏名、年齢、生年月日、電話番号、メールアドレス、住所、勤務先等の情報は「個人情報」に該当しますので、企画主催・企画実施・取扱旅行社・総合事務局は以下に掲げる個人情報の取扱いに関する基本方針及び個人情報に関して適用される法令を遵守して、お客様に関する個人情報の適正な管理・利用と保護に万全を尽くします。

## 1. 個人情報保護利用の目的

お客様がお申し込みになられた運送、宿泊その他の旅行に関するサービス（以下「旅行サービス」といいます）を手配するために必要な範囲で情報を利用いたします。また、旅行サービス提供機関に対し、お客様の氏名、パスポート番号及び現地滞在先等をあらかじめ電子的方法等で送付することによって提供します。

## 2. 個人情報の開示・提供

下記の場合を除き、お客様からお預かりした個人情報を第三者に開示・提供いたしません。

## ア. ご本人の同意がある場合

イ. 旅行サービス提供機関や販売店の手配業務委託先に、旅行サービス手配に必要な最小限度の情報を開示・提供する場合。

ウ. 法的な命令等により個人情報の開示・提供が求められた場合。

3. 個人情報に関するご質問、又はご意見は、総合事務局にてお受けいたします。

企画主催：一般社団法人日本技術者連盟

<http://www.jef-site.or.jp> / <http://www.wkx21c.org> / E-mail : [gyomu1@jef-site.or.jp](mailto:gyomu1@jef-site.or.jp)

総合事務局：株式会社アジア技術移転機構

〒107-0052 東京都港区赤坂2-17-12 チュリス赤坂 1302号

TEL : 03-6229-1950

FAX : 03-6229-1940